

2018.7.11 朝日

「周辺全自治体 了解なら県も」

3号機申請で知事

鳥根原発3号機（松江市）の適合性審査申請について、溝口善兵衛知事は10日の定例会見で、立地自治体の松江市と、30キロ圏内の周辺自治体1県5市がすべて申請を了解すれば、知事も申請を了解する考えだと表明した。

会見で、記者から「周辺自治体が全部申請を容認したら、知事も容認するのかわ」との質問に、知事は「まあそういうことでしょうね。もちろん他の意見があれば聞きますけど」と答えた。「周辺自治体が容認したらそれがイコール鳥根県の意見ということか」とただしたのに対し、知事は「全員がそうならそういうことじゃないですか」と答えた。さらに「周辺自治体はなかなか国に意見を持って行けない。我々はその代行をしている」との考えを示した。

県議会側から、判断に至った知事自身の論拠を示す

よう求められていることについては「立地と周辺の自治体がどう考えるか、そこが一番」と、従来の立場を繰り返した。

これまで松江市と安来市、出雲市が了解の意向を表明。雲南市と鳥取県、同県米子市、境港市は明らかにしていない。（奥平真也）